

~グローバルで活躍するために~ 国際理解講話が 開催されました



1月10日(水)、野木第二中学校において、野木町出身で神戸大学大学院国際協力研究科教授である小川啓一氏を招き、「これから期待されるグローバル人材」と題した講話が行われました。

野木中学校をご卒業された小川教授は、高校卒業後、アメリカの大学院で比較国際教育学・教育経済学を専攻され、国際教育の分野で世界を舞台にご活躍されています。現在は、国際協力の視点から、グローバル人材を育成するため、神戸大学大学院にて教鞭をとられています。

講話では、将来グローバルに活躍する人材とは、高度な専門性やリーダーシップ、積極性、多様性、結果重視などが求められていて、それらを身に付けるためには中学校の頃からの基礎学力が重要であることなどが話されました。

グローバルにご活躍する小川教授の講話に生徒は真剣に耳を傾け、とても有意義な時間となりました。

オレンジリボンたすきリレー



1月21日(日)、児童虐待防止の願いを込めたオレンジリボンのたすきを繋ぐ「STOP!虐待チーム」が第46回野木町駅伝大会で一般男子の部として参加し、無事に完走しました。このたすきは昨年10月に小山市から引き継いだものです。

ランナー及びボランティアの方々は児童虐待防止の啓発活動である「オレンジリボン運動」に賛同していただいた方に参加していただきました。ありがとうございました。

平成29年度工場協会優良従業員表彰

町工場協会の優良従業員表彰式が1月26日(金)に行われました。これは多年にわたり職務に精励し、地域産業と協会の発展向上に貢献した方を表彰しているものです。

今回表彰されたのは、次の方々です。(敬称略)

- ・薄 広美 (杏林製薬) ・與崎 伸二 (日鐵住金建材)
- ・川村 英樹 (河合製巧) ・小畑 健一 (UACJ製箔)
- ・阿部 剛 (日本ピストリング) ・松本 ユミ子 (トセロ・ロジスティクス)
- ・吉澤 香蓉子 (トセロ・ロジスティクス)



宝くじの助成金で 福祉車両を 購入しました

一般財団法人 自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の助成を受け、福祉車両を購入しました。

65歳以上の町民で体が不自由なため車椅子を常に使用し、一般の公共交通機関を利用することが困難な方が通院等にご利用できます。詳細は問い合わせ先までお尋ねください。



問町社会福祉協議会 ☎(57)3100

JAおやまから いちごの寄付がありました!!

JAおやまから、栃木のいちごをたくさん食べて健やかに成長してほしいという願いから、野木町の児童生徒に寄付されました。

いちごは給食週間に、各小中学校でいただきました。ありがとうございました。



栃木県小学生駅伝大会に出場しました！



1月28日(日)に町内の小学生男女の7名が野木町代表として、栃木県小学生駅伝大会に出場しました。6月から毎月2回の練習を実施し、少ない練習量ながらも各選手はどんどん走り方も上達し、48チーム中29位と健闘いたしました。この経験を生かして今後も走ることに興味を持っていただき、競技力の向上に繋がっていただきたいと思います。また、ご協力いただいた町陸上競技部、応援いただいた町民ランナー及び関係者の皆さま、大変ありがとうございました。



野木町駅伝大会で小型電気自動車が先導しました！

1月21日(日)、第46回野木町駅伝大会に、日本ピストンリング株式会社(NPR)の小型電気自動車が先導車として参加しました。また選手(NPR駅伝班)も一般男子の部に参加しました。

走行後の車両は会場そばに展示され、小さいお子さまや走り終えた選手たちが運転席に座って記念撮影をしていました。

日頃は、野木ホフマン館で使用されていますので、ご来館の際にはぜひご覧ください。



ひろ コラム

No.86



招福の町

人は皆、誰でも「幸せになりたい」と願っていると思います。若い時は「私の幸せ」オンリーであったのが、だんだん年とともに「より多くの人の幸せ」を願う事が多くなつたのは、私が年を重ねたからでしょうか。皆の幸せを願い、それが成就した時の喜びは、また自分にとってさらに至福の時でもあります。

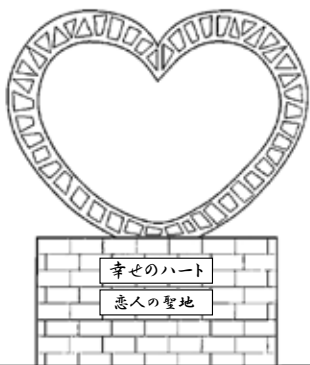
ところで「幸せ」なんて簡単に探し当てることはできません。チルチルとミチルが懸命に訪ね歩いた「幸せの青い鳥」の話は有名ですが、彼らも結局、青い鳥は「鳥かごの中」つまり自分の心の中に、あるいは、ごく身近なところにある事に気が付きます。「日常の中にこそある幸せ」に気づく事は、そうそうありませんが、とても素敵な話だと思えます。幸福論はいろいろあるでしょうが、幸せ招く「招福の鳥、ふくろう」が毎年、野木神社に営業していることは、私たちにとって嬉しい話題です。フクロウは不苦労、福老、福朗、福来、なども書かれて、縁起のいい鳥ですので、われわれの誇りとして、

これからも大切に见守っていききたいですね。

また、ほかに嬉しい話題として、煉瓦窯と渡良瀬遊水池のハート池が「恋人の聖地」に認定された関係で、ホフマン館前に記念モニュメントである「幸せのハート」が制作されました。若者たちの待ち合わせスポットになったり、愛の架け橋になればと思っています。さらに、4月28〜30日まで、デスティネーションキャンペン(DC)の一環として、煉瓦窯周辺の芝生上で関東最大級となる大フラワーカーペット制作、展示発表が行われます。多くの皆様の参加、ご来訪をお待ちしております。(詳しくは本紙8ページをご参照ください。)

野木町は幸せ招く「招福の町」として、「ひまわりの里、野木」とともに、これから大きく発信していければと思っています。

恋人の聖地モニュメント
イメージ図



幸せのハート♥

デザイン: 栃木県立小江北桜高校
2年生 嶋田風紗さん